現況及び課題

- 〇市内公共交通は、JR宇都宮線古河駅を中心に民間3社による5路線16系統の路線バスが運行。
- 〇旧古河地域においては、合併以前から市が民間路線バスを補完する形で、無料循環バス「ぐるりん号」を運行。
- 〇市では、合併による公共交通サービスの格差や広範に拡がる交通空白区域の解消を図るため、旧総和地域、旧三和地域に新たな地域交通サービスとして、デマンド交通(乗合タクシー、愛・あい号)を導入。今後、デマンド交通の本格運行に向け、無料循環バス「ぐるりん号」のあり方をはじめ、市内の公共交通体系的なの見直しと利用促進が課題となっている。

活性化の目標・方向性

- 〇「愛·あい号」については、平成21年度以降も引き続き実証運行を継続。平成21年度は、古河地区へのアクセス向上を図るため、民間路線バスとの乗継ポイントを設置。
- 〇「ぐるりん号」については、平成21年度中に民間路線バスとの統合やルート再編を行った上で、「愛·あい号」との接続を検討実施。(平成22年度から実施予定)
- 〇公共交通の利用促進を図るため、市民への情報提供をはじめ、サイクルパーク&バスライト、等を実施。(平成22年度)

実施する事業内容

- ○「愛・あい号」については、平成21年度に需要に応じた輸送力の確保(ワゴン車へ1台切替え及び1台増車)と、合わせて 古河地区へのアクセス向上を図るため、民間バス路線との乗継ポイントを設置。
 - ◇運行台数:総和地区3台、三和地区4台 計7台(車両内訳 ワゴン車5台、セダン車2台)
 - ◇運 賃:大人300円子供(小学生以下)100円、3歳未満無料。
 - ◇運行日時:月曜から金曜までの8:00分~16:00。(9便)
 - ◇予約方法:事前登録の上、2日~1時間前までに電話にて申込。
 - ◇利用状況:平成20年度年間平均96.3人/日
- ◇乗継ポイント:市役所、病院 2箇所予定
- ○「ぐるりん号」については、民間バス路線との統合やルート再編を行った上で、「愛・あい号」との接続。(平成22年度予定)
- 〇市民への情報提供(HP、総合案内板、利用パンフレット作成)をはじめ、サイクルパーク&パスライト、等を実施。(平成22年度予定)

茨城県古河市:総合事業の実施区域

